

基本データ

日時：2019/3/24 10:00-14:00

場所：京都工芸繊維大学

運営体制：

職員 2名 | 学生スタッフ 18名 | PCスタッフ 1名

参加者数：81組 135名

概要

課程（学科）の特徴が強い大学だからこそ、1日を通して先輩の経験を語る場面が多い説明会。新入生がこれからの生活をイメージできるような内容でした。

コンテンツ

- ・説明会(120分)
（前半）生協について/大学生活準備/自動車教習/共済
（後半）ミールと講座/パソコン/進路について
- ・新入生と保護者で分かれて相談会、食堂利用体験(90分)

01 課程ごとの実態に 基づいたコトモノ提案

課程の特徴をとらえて提案する

説明会全体を通して、工織大の特徴に合わせた提案がされました。課程の授業で必要になる教科書や持ち物を確認したうえで、生協店舗や電子マネーなどの提案する。2回生から実験で忙しくなる課程があることを踏まえて、1回生での自動車免許取得を勧める。などのように、新入生が入学後の生活をイメージしやすい情報の伝え方でした。



PCも課程ごとに必要な性能が異なることを強調して、それに合うものを勧めます。

02 いろいろな先輩が 自分たちの経験を語る

さまざまな立場から実感を持って語る説明会

自宅生、下宿生、職員、4回生、PCスタッフ、などさまざまな立場からの話がありました。自宅生はご飯を食べる場合には親に連絡しよう、下宿生はこんな生活用品があると便利です、などそれぞれ実感を持った人が話していました。長期休暇中に旅行に行つてケガをした経験から、共済の話につなげる場面も見られました。



4回生からは、工織大の院進学率についてや自分の進路決定の経験談を話しました。

03 すべての不安を解消する 課程ごとの個別対応

新入生も保護者もグループで対応

一通りの説明会が終わった後は、新入生と保護者で分かれて個別相談の時間です。課程ごとにグループになって、先輩学生がさまざまな質問に答えました。質問の出にくい新入生の教室では、新入生が気になるようなことをリストにして見せながら話を進めました。個別相談の時間は、新入生も保護者も先輩の経験談を真剣に聞いていました！



新入生の教室、保護者の教室に分かれます。課程の先輩に直接何でも聞ける時間です。

訪問者からひとこと

工織大生の特徴がみえる説明会でした！ 学生委員や職員が自分たちの大学のそれぞれの課程の情報をしっかり把握しているのが良かったです。

